

アンネのバラの教会

Vol.8

ニュース
News

兵庫県西宮市にある
『アンネのバラの教会』へ行ってきました。

皆さんもご存知の **アンネ・フランク**
『アンネの日記』は有名です。家族でただ1人、収容所

パールちゃんクラブ
=大阪西地域活動委員会



から生き延びた父親 オットー氏と日本の聖イエス会の合唱団との偶然の出会い... アンネを記念する教会としては世界初!! 1980年に献堂。オットー氏から贈られたアンネのバラは教会の庭へ。アンネの形見のスプーンや切手入れ等、貴重な品々も展示されています。牧師さんからお話、映像も見せていただきました。



アンネは13歳の誕生日に父から日記帳をプレゼントされ、収容所へ送られる約2年間に日記を書いています。隠れ家の生活は761日間、一歩も外出できなかったそうです。

ホロコースト(ナチスドイツによるユダヤ人虐殺)は12年間も続き、150万人の子どもが「ユダヤ人である」という理由だけで真先に命を奪われました。

絶望と
思われる苦しく辛い
状況の中
アンネは明るく
前向きになれる言葉を
たくさん残してくれています。

幸福 Happiness

「だれもが幸福になりたいという目的をもって生きています。生きかたはそれぞれちがっても、目的はみんなおなじなんです。」

平和

「顔をあげて天を仰ぎみる時、わたしは思うのです。いつか... 平和な、静かな世界がもどってくるだろう。」

Peace

資料室のステンドグラス



5月の春バラの頃は、庭一面「アンネのバラ」が咲きほこりますよ。是非一度訪問されてはいかがでしょうか。お子さま向けのお話しも聴けます。事前予約をおすすめします。

※お伝えしたいことがたくさんあって...書ききれなかったのて裏へ続きます... →